

大阪成蹊大学 フットサル部が第21回全日本大学フットサル大会 で優勝 大会史上初の4連覇を達成

大阪成蹊大学（大阪市東淀川区/学長 中村佳正）フットサル部が、第21回全日本大学フットサル大会（8/14-16 岸和田市総合体育館）で優勝しました。大阪成蹊大学フットサル部は、順天堂大学ガジル/jfcが持つ3連覇の記録に並んでいたなか今大会に臨み、見事史上初の大会4連覇を達成しました。

【大会結果】

決勝 対順天堂大学ガジル/jfc 3-2
準決勝 対東北大学フットサル部ディーグッチ 8-2
準々決勝 対広島大学フットサル部 9-2

【磯村直樹監督コメント】

優勝の喜びよりも、正直、安堵感が今は勝っています。選手を信じて送り出すことが私の役割でしたが、彼らはその信頼に見事に応えてくれました。この勝利は、ピッチで活躍した選手たちはもちろん、チームメンバー全員の勝利への強い想いがあったからだと思っています。選手たちには4連覇という重圧があったでしょうが、私にとっては就任初年度。前任の佐藤監督が築き上げた歴史を途絶えさせてはならないというプレッシャーはありましたが、それを過度に意識するのではなく、一戦一戦に集中したことで、今回の結果が得られたと思っています。

【横田翔キャプテン（経営学部4年生）コメント】

4連覇を達成できたことを大変嬉しく思います。今年4月に磯村監督が就任し、チームの環境は大きく変わりました。私は、監督の目指すフットサルと、これまでチームが培ってきたスタイルを巧みに融合させるべく、チームの統率に尽力してきました。そのために、全部員と、日頃から密なコミュニケーションを心がけました。共に戦ってきた4年生の同期の中には、大会直前の負傷や長期離脱を余儀なくされた者もいました。彼らの想いを胸に、今大会に臨んだ次第です。今年の次の目標は、リーグ戦での優勝に加え、Fリーグのチームから、勝利を掴むことです。



（左）磯村直樹監督（右）横田翔キャプテン
（作陽学園高等学校出身）



決勝点を挙げた河野啓人選手

【大会概要】

大会期間：2025年8月14日（木）-16日（土）
出場チーム：北海道1,東北1,関東2,北信越1,東海1,
関西2,中国1,四国1,九州1,開催地1 計12チーム

< 取材申し込み・お問い合わせ先 >

大阪成蹊大学 広報統括本部 担当：草野

大阪市東淀川区相川3丁目10番62号 TEL:06-6829-2606 Mail: kouhou@osaka-seikei.ac.jp